

帰国報告書

北海道教育大学札幌校
総合学習開発専攻 生活・食育グループ
0342 平峰美奈

留学先国名：ベトナム社会主義共和国

留学先大学名：フエ師範大学(Hue University's College of Education)

私は2013年9月から2014年3月までの半年間、ベトナムにあるフエ師範大学に留学していました。フエはベトナムの中部に位置し、ベトナムの古都であると同時にベトナム宮廷料理、民族衣装のアオザイ発祥の地です。大学はフエの中心部にあります。フエの建造物群は世界遺産にも登録されており、大学の周辺にも遺跡や寺院が多くある為、ベトナムの文化や歴史を学ぶには最適の地です。授業は全てプライベートクラスで行われ、語学力や学習進度に合わせて個別に留学生用のプログラムが組まれます。基本的にはベトナム語を学んだ後、ベトナム及びフエ文化、食文化、服飾史などの授業が始まります。プログラムはとても柔軟で、当初の予定の他に何か個人的に学びたい教科や内容があれば、プログラムを変更したり授業を追加したりすることも可能です。全ての授業の最終回にそれぞれテストがありますが、留学生のレベルに合わせて作られたものである為、しっかりと授業を聞いていれば大丈夫です。ほとんどの先生には英語が通じ、語学の授業は英語で行われますが、後半の文化や服飾史などの専門分野では、ベトナム語しか話せない先生による授業になります。私は休日には世界遺産巡りをしたり、有名な仕立屋さんに通ってベトナムの民族衣装であるアオザイの研究をしたりしていました。長期休暇中には、現地で出来たベトナム人の友人と一緒に1泊2日で世界遺産である洞窟に出かけ、フレンドリーで親切なベトナム人たちのお陰でいつも本当にたくさんの方に連れて行ってもらい、一緒に旅行をすることができました。

ベトナムは現在急速に経済発展をしている国です。私が留学前に想像していたよりも遥かに近代化が進んでおり、初めは想像とのギャップにとっても驚きました。家の中には日本と同じように家電が揃い、街を歩く人々はスマートフォンを持ち、多くの人が日本とほとんど変わらない生活をしています。しかし、その一方で郊外に行くと非常に貧しい生活を送っている人々や船上生活者もいます。嵐による洪水で街が膝まで浸水している中、人々がバイクや車を走らせたりする姿は日本では想像も付かないような情景でした。日々色々な発見や経験をしていく中で、いつも親身になってくれる教授方と、何よりも家族を大切にしているベトナム人と共に生活することで人の優しさや温かさを日々感じる事ができました。

ベトナム人は朝が早く、留学生を除く大学生は、7時から授業が始まります。また、子供か

ら大人まで昼食の後は昼寝をする文化がある為、学校や会社のお昼休みや 2 時間程あります。食料品の買い物はスーパーよりも外の市場が主流です。外国人向けのレストランやスーパー以外では、基本的に全て現金社会である為クレジットカードはほとんど使えません。私は留学先にトラベラーズチェックを持っていきましたが、銀行でも使用できず、現地ではシティバンクのキャッシュカードを使ってATMでお金を下ろして生活していました。ベトナム人はカラオケが大好きで、大学生にとっての授業後の娯楽の定番は、カラオケや飲み会です。ベトナムでの生活はとにかく日本では絶対に体験出来ないことで溢れています。ベトナムでの生活はとにかく日本では絶対に体験出来ないことで溢れています。自分が他の国に対して持っているイメージや固定観念が根本から覆されたり、他国の人々が日本に対して持っているイメージが、自分自身のそれとは驚く程違っていたりします。日本にただいだけでは気づくことの出来ない日本の魅力、日本の特徴、日本の短所、また世界中での日本の立ち位置などを客観的に感じることで、これから日本で、または外国で生きていく上での自分自身の価値観や考え方を考える出来事やきっかけが必ずあります。5年後、10年後、今と変わらない国はありません。日本を含め、すべての国が日々変化しています。その中でもベトナムは、現在急速に経済発展し、人々の日常さえもが日々大きく変化している国のひとつです。5年後、10年後にベトナムという国を訪れても、今のベトナムを見ることは出来ません。東南アジアをはじめとして、ベトナムは“今”訪れることに意味がある国のひとつであると私は思います。すべての国にそれぞれの魅力はあります。しかし、学生時代、今しか見て、経験することの出来ない場所と言った意味では、ぜひ1人でも多くの学生に、ベトナム留学を経験して欲しいと心から思います。

※フエ大学のHPに交換留学プログラムの詳細が記載されました。

<http://dhsphue.edu.vn/dhspen/view/index.php?opt=fronviewdetail&iddonvi=&idnew=15>



大学の教授方と(本人右から 6 番目)



ティエンムー寺にて(本人右から 2 番目)



大学の入学式にて(本人右)